

理工学研究所・研究開発機構研究発表会

Annual Joint Meeting of ISE and RDI of CHUO UNIV.

日 時	2025 年 11 月 28 日 (金)		
	15:30~16:30	16:30~17:30	17:30~18:15
	ポスター展示(自由見学)	ポスターセッション (発表者全員参加)	懇親会
共 催	中央大学理工学研究所・中央大学研究開発機構		
場 所	中央大学後楽園キャンパス 3 号館 14 階 セミナールーム A・B		
発 表 方 法	ポスター展示及びポスターセッションにより発表を行います。		
参 加	参加無料。ご自由にお入りください。		
問 合 せ 先	中央大学研究支援室(理工学研究所担当) rikoken-a-grp [at] g.chuo-u.ac.jp		
◇17:30 ご挨拶 ◆理工学研究所長 大隅 久 ◆研究開発機構長 志々目 友博		◇18:15 ご挨拶 ◆理工学研究科委員長 庄司 裕子	

● 共同研究第 1 類

	研究代表者	所属	研究テーマ
1	鈴木 宏明	精密	マイクロ流路による多階層人工細胞構築基盤
2	早川 健	精密	超リアル臓器シミュレータのための大変形可能な三次元ソフトアクチュエータ
3	國井 康晴	電気	不整地走行のための可変 WB モデルと自律軌道補正及び物体追従による安定走行技術の検討
4	村上 慎吾	電気	誘電率計測による抗ウィルス薬用ドラッグスクリーニングシステムの開発
5	石井 洋一	応化	配座多様性に基づく機能性分子の開発
6	福澤 信一	応化	多置換 vic-アミノアルコールの触媒的合成
7	不破 春彦	応化	細胞毒性天然物の実践的合成とバイオコンジュゲート創製
8	原田 芳樹	人間	都市緑化が健康及びウェルビーイングに与える影響の一連の定量化手法の確立

● 共同研究第 2 類

	研究代表者	所属	研究テーマ
9	中村 太郎	精密	蠕動運動のマルチモーダルセンシングによる混合度推定
10	新妻 実保子	精密	子どものプログラミング的思考を刺激するロボットとのお片付けのための非言語コミュニケーション
11	橋本 秀紀	電気	磁力差を用いた磁気式アブソリュートエンコーダの高精度角度算出
12	小松 晃之	応化	イヌ・ネコ用人工血漿増量剤の開発：臨床試験への展開

● プロジェクト研究

	研究代表者	所属	研究テーマ
13	手計 太一	都市	東南アジアの水文データ未観測流域における水災害レジリエンスの向上
14	加藤 俊一	DS	主観的状況解釈と動機が多様性に適合した行動変容支援システムの研究開発

● 研究開発機構

	研究代表者	研究テーマ	ユニット責任者
1	山澤 昌夫	デジタル通貨、ブロックチェーン、IoT、認証	趙 晋輝
2	鈴木 伸治	Network Science(2005)から考えるネットワークセキュリティ	趙 晋輝
3	小山 直紀	データサイエンスに基づく水環境の保全と創造水防災技術の発展ユニット	山田 正
4	樫田 和夫	食肉の蓄熱効果を利用したモンゴル向け太陽光冷凍システム	渡邊 正孝
5	坂本 康輔	宇宙を活動の場とした拠点構築のための AI ロボット技術	國井 康晴
6	木下 慶紀	円周上データに対する一様性の検定に関する研究	鎌倉 稔成
7	柴山 知也	沿岸域防災の高度化と国際的取り組み	有川 太郎
8	島田 良	AI と AR を活用した海辺の事故防止に関するシステム開発	石川 仁憲
9	後藤 勝洋	六角川高水敷に設置された湛水池群による治水・環境機能の評価	福岡 捷二
10	後藤 岳久	ダム排砂技術検討に向けた排砂時の河道とダム貯水池内の洪水流・土砂動態解析技術の開発 ～黒部川出し平ダム・宇奈月ダムの連携排砂を対象として～	福岡 捷二
11	竹村 吉晴	洪水流・波浪・潮汐が共存する河口部の流れ解析に関する研究	福岡 捷二

2024 年度に理工学研究所で行われた共同研究・プロジェクト研究および研究開発機構の研究発表です。RA研究発表会も同時開催いたします。お気軽に会場までお越しください。